

つきたい力

情報活用能力を基盤にした 自主的・自律的に学びに向かう力

取組みの概要・ポイント

全ての授業を通して「情報活用能力」が身につく授業展開を意識した。さらに、自主的・自律的に学びに向かっている力を養うために、「総合的な学習の時間」では、授業で身につけた「情報活用能力」を生かし、より具体的で実践的な内容を通じた探究的な活動に取り組んだ。また、「各教科の授業」と「総合的な学習の時間」を、「情報活用能力」の視点からつなげていくことでカリキュラムマネジメントにも着手している。

【具体的な取組みの内容】「情報活用能力」の育成をめざした授業実践と「情報活用能力」を軸にしたカリキュラムマネジメント

羽曳野市情報活用能力 体系表

この体系表をもとにして様々な実践を情報活用能力の視点から整理しています。



はびきのchromebook活用計画

小中連携としてchromebookでどのようなスキルを身につけておけば良いかを共有しています。



情報活用能力を問う テスト問題作成

各教科の特性に応じた情報活用能力を問う問題を必ず1問出題し正答率を算出しています。



学びチェックシート

生徒自身に情報活用能力を振り返らせるための高鷲中共通のワークシートを開発しました。



今年度の研究について の研究冊子

12月までの研究の過程とこれからの課題についてまとめています。



高鷲中スマスクHP



※ PW:takacyu

各教科の授業で身につけた「情報活用能力」をより実践的な場面で生かせるように、「総合的な学習の時間」では、課題の発見から子どもたちに実践させ、「探究のサイクル」が身につく実践を意識しています。

総合的な学習の時間

総合的な学習の時間実践例



高鷲中スマスクPR動画



実践例の指導案などはHPよりご確認ください。

各教科の授業

各教科の授業実践例



情報を整理・分析・比較し、自分なりの意見や、個性あふれる作品をアウトプットしていく活動を全ての教科の授業で意識しています。



(活用) ← 情報活用能力 ← (育成)

取組みを通しての子どもの変容

アンケート結果など課題を発見するための「情報」、実験結果など分析・考察するための「情報」、他者の意見など比較・検討するための「情報」、スライド作成や創作活動など自分の考えや表現する「情報」など、「情報」にはたくさんの役割がある。子どもたちはタブレットを活用した実践を通してこの1年間多くの「情報」と向き合うことになった。また、他者との協働を通して、「情報」には様々な解釈の仕方があることにも気づくことができた。